

【収入保険】私の選択・加入者の声



「掛金も内容も魅力」

【秋田県由利本荘市 農事組合法人田高
代表理事 斎藤 善行さん（69）】

経営規模＝水稲23.2ヘクタール、大豆14ヘクタール、タマネギ48.8アール、ミニトマト12アール、セリ6アール

法人は水稲と大豆がメインです。今よりも米価が下がると大変なので、タマネギやミニトマトなど多品目栽培に取り組んでおり、今年からセリも始めます。作業の効率化を図るため、耕地の集積を進めています。

法人は設立11年目で、青色申告を行っていたため、収入保険も選択肢の一つでした。組合で開いた説明会に参加し、収入保険と水稲共済・大豆共済との掛金比較シミュレーションをしてもらうなど、職員の方には熱心に対応していただきました。掛金の試算を割安に感じ、収入減少を補てんするという内容も魅力だったので加入しました。

昨年の水稲のように、収穫しないと分からない減収でも、収入保険であれば対応しているので安心です。

（農業共済新聞 [秋田県版] 2019年7月2週号より）